



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エフ・シー・シー

コード番号 7296 URL <http://www.fcc-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 住田 二郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役事業管理統括

(氏名) 木村 光雅

TEL 053-523-2400

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日

平成23年11月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	54,212	△7.8	4,250	△38.7	4,222	△38.2	2,744	△40.2
23年3月期第2四半期	58,800	36.1	6,928	776.4	6,829	527.8	4,590	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 978百万円 (△59.0%) 23年3月期第2四半期 2,388百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	54.68	—
23年3月期第2四半期	91.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	97,890		76,838			72.5
23年3月期	98,531		77,268			72.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 70,951百万円 23年3月期 70,914百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
24年3月期	—	16.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,000	△1.4	11,000	△14.4	11,000	△13.2	7,000	△13.0	139.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	52,644,030 株	23年3月期	52,644,030 株
24年3月期2Q	2,455,058 株	23年3月期	2,454,936 株
24年3月期2Q	50,189,056 株	23年3月期2Q	50,189,278 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、インドネシア、インド等における二輪車用クラッチ販売は順調に推移したものの、主に東日本大震災の影響による主要顧客の4月から8月にかけての四輪車生産の減産及び円高の影響等により売上高は54,212百万円（前年同期比7.8%減）、営業利益は4,250百万円（前年同期比38.7%減）、経常利益は4,222百万円（前年同期比38.2%減）、税金等調整前四半期純利益は4,338百万円（前年同期比36.2%減）、四半期純利益は2,744百万円（前年同期比40.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 二輪車用クラッチ

主にインドネシア、インド等における二輪車需要の増加により売上高は35,022百万円（前年同期比4.6%増）となりました。セグメント利益は円高の影響等もあり4,723百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

② 四輪車用クラッチ

フォード向け販売は現地通貨ベースでは堅調に推移いたしましたが、東日本大震災の影響による主要顧客の国内外における減産及び円高の影響等により売上高は19,189百万円（前年同期比24.2%減）、セグメント損益は473百万円のセグメント損失（前年同期は1,924百万円のセグメント利益）となりました。

地域別の状況は次のとおりであります。

① 日本

主に東日本大震災の影響による主要顧客の四輪車生産の減産等により売上高は14,142百万円（前年同期比12.1%減）、営業利益は566百万円（前年同期比64.2%減）となりました。

② 北米

フォード向け販売は現地通貨ベースでは堅調に推移いたしましたが、東日本大震災の影響による主要顧客の四輪車生産の減産及び円高の影響等により売上高は9,541百万円（前年同期比19.4%減）、営業利益は105百万円（前年同期比90.6%減）となりました。

③ アジア

インドネシア、インド等における二輪車用クラッチ販売は増加いたしましたが、東日本大震災の影響による主要顧客の四輪車生産の減産に伴う中国、インドネシアにおける四輪車用クラッチ販売の減少及び円高の影響等により売上高は28,061百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は2,850百万円（前年同期比23.8%減）となりました。

④ その他の地域

ブラジルにおける二輪車用クラッチ販売は2,466百万円（前年同期比6.8%減）となりました。営業利益は合理化効果等もあり430百万円（前年同期比33.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は97,890百万円となり、前連結会計年度末に比べ640万円減少いたしました。流動資産は51,587百万円となり、841百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が877百万円増加したものの、現金及び預金が2,106百万円減少したことによるものであります。固定資産は46,303百万円となり、前連結会計年度末に比べ200百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券は時価評価等により1,488百万円減少いたしました。有形固定資産が1,746百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期末の負債合計は21,051百万円となり、前連結会計年度末に比べ210百万円減少いたしました。流動負債は17,112百万円となり、502百万円増加いたしました。固定負債は3,939百万円となり、713百万円減少いたしました。

当第2四半期末の純資産は76,838百万円となり、429百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が1,941百万円増加したものの、投資有価証券の時価評価によりその他有価証券評価差額金が870百万円、為替換算調整勘定が1,034百万円、少数株主持分が466百万円それぞれ減少したことによるものであります。

[キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は20,404百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,141百万円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は4,864百万円(前第2四半期連結累計期間は7,262百万円の獲得)となりました。これは主に前年同期と比べ税金等調整前四半期純利益が2,460百万円減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は5,336百万円(前第2四半期連結累計期間は1,376百万円の使用)となりました。これは主に前年同期と比べ有形固定資産の取得による支出が2,591百万円増加したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は1,324百万円(前第2四半期連結累計期間は1,175百万円の使用)となりました。これは主に前年同期と比べ配当金の支払額が120百万円(少数株主への配当金の支払い額を含む。)増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績の見通しにつきましては、世界的な景気減速、円高の進展及びタイの洪水による影響等が懸念されますが、第2四半期累計期間までの業績及び足元の受注状況等も踏まえ、平成23年6月15日公表の通期見通しを次の通り修正しております。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(連結業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	116,000	10,000	10,000	6,500	129.51
今回修正予想(B)	116,000	11,000	11,000	7,000	139.47
増減額(B-A)	—	1,000	1,000	500	
増減率(%)	—	10.0	10.0	7.7	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	117,621	12,852	12,672	8,041	160.23

※ 主要通貨の第2四半期連結累計期間実績、第3・第4四半期連結期間及び通期の想定為替レートは次のとおりです。

	第2四半期連結 累計期間実績	第3・第4四半期 想定レート	通期想定レート
	円	円	円
1米ドル	79.82	76.00	77.91
1タイバーツ	2.70	2.51	2.61
1インドネシアルピア	0.0094	0.0089	0.0091
1インドルピー	1.78	1.55	1.67

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,836	20,729
受取手形及び売掛金	14,339	15,216
商品及び製品	2,009	2,096
仕掛品	2,415	2,319
原材料及び貯蔵品	7,549	7,460
その他	3,283	3,770
貸倒引当金	△4	△5
流動資産合計	52,428	51,587
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,393	22,490
減価償却累計額	△10,964	△11,211
建物及び構築物（純額）	11,428	11,279
機械装置及び運搬具	59,422	59,727
減価償却累計額	△45,285	△45,629
機械装置及び運搬具（純額）	14,137	14,098
工具、器具及び備品	10,817	11,264
減価償却累計額	△9,464	△9,867
工具、器具及び備品（純額）	1,353	1,397
土地	7,471	7,422
建設仮勘定	1,103	3,042
有形固定資産合計	35,493	37,239
無形固定資産		
のれん	1,307	1,169
その他	466	476
無形固定資産合計	1,773	1,646
投資その他の資産		
投資有価証券	6,791	5,303
その他	2,096	2,165
貸倒引当金	△52	△51
投資その他の資産合計	8,835	7,416
固定資産合計	46,102	46,303
資産合計	98,531	97,890

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,355	7,687
ファクタリング債務	2,330	2,162
短期借入金	1,433	1,244
未払法人税等	944	570
賞与引当金	1,380	1,367
その他	3,165	4,079
流動負債合計	16,609	17,112
固定負債		
長期借入金	139	63
退職給付引当金	1,355	1,349
役員退職慰労引当金	23	11
その他	3,135	2,515
固定負債合計	4,653	3,939
負債合計	21,262	21,051
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,175	4,175
資本剰余金	4,566	4,566
利益剰余金	73,050	74,991
自己株式	△3,407	△3,407
株主資本合計	78,384	80,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,792	1,921
為替換算調整勘定	△10,262	△11,296
その他の包括利益累計額合計	△7,470	△9,374
少数株主持分	6,354	5,887
純資産合計	77,268	76,838
負債純資産合計	98,531	97,890

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	58,800	54,212
売上原価	46,977	44,773
売上総利益	11,822	9,438
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	694	610
給料及び手当	1,086	1,014
賞与引当金繰入額	175	203
退職給付費用	146	138
役員退職慰労引当金繰入額	0	—
減価償却費	103	97
研究開発費	1,379	1,415
その他	1,308	1,709
販売費及び一般管理費合計	4,894	5,188
営業利益	6,928	4,250
営業外収益		
受取利息	60	148
受取配当金	52	63
持分法による投資利益	71	14
その他	120	127
営業外収益合計	305	354
営業外費用		
支払利息	19	11
為替差損	381	354
その他	4	17
営業外費用合計	404	382
経常利益	6,829	4,222
特別利益		
固定資産売却益	32	29
負ののれん発生益	—	83
補助金収入	40	40
特別利益合計	73	153
特別損失		
固定資産除売却損	19	37
投資有価証券評価損	60	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22	—
特別損失合計	102	37
税金等調整前四半期純利益	6,799	4,338
法人税等	1,648	1,135
少数株主損益調整前四半期純利益	5,150	3,203
少数株主利益	559	459
四半期純利益	4,590	2,744

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,150	3,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△392	△913
為替換算調整勘定	△2,374	△1,314
持分法適用会社に対する持分相当額	5	3
その他の包括利益合計	△2,761	△2,224
四半期包括利益	2,388	978
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,026	843
少数株主に係る四半期包括利益	362	135

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,799	4,338
減価償却費	3,400	3,004
のれん償却額	40	137
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2	△12
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△34	△5
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	△11
受取利息及び受取配当金	△113	△212
支払利息	19	11
為替差損益(△は益)	88	3
持分法による投資損益(△は益)	△71	△14
投資有価証券評価損益(△は益)	60	—
固定資産除売却損益(△は益)	△12	7
負ののれん発生益	—	△83
補助金収入	△40	△40
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22	—
売上債権の増減額(△は増加)	△944	△1,299
たな卸資産の増減額(△は増加)	△477	△119
その他の資産の増減額(△は増加)	△69	480
仕入債務の増減額(△は減少)	623	790
ファクタリング債務の増減額(△は減少)	205	△120
その他の負債の増減額(△は減少)	156	△237
未払消費税等の増減額(△は減少)	132	△2
小計	9,783	6,613
利息及び配当金の受取額	336	293
利息の支払額	△19	△31
災害損失の支払額	—	△1
法人税等の支払額	△2,837	△2,009
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,262	4,864

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△113	△256
定期預金の払戻による収入	444	214
有形固定資産の取得による支出	△2,048	△4,639
有形固定資産の売却による収入	57	122
無形固定資産の取得による支出	△11	△39
投資有価証券の取得による支出	△16	△47
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	2	0
貸付けによる支出	△440	△2,924
貸付金の回収による収入	713	2,194
その他	34	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,376	△5,336
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	85	8
長期借入金の返済による支出	△98	△49
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△653	△802
少数株主への配当金の支払額	△509	△480
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,175	△1,324
現金及び現金同等物に係る換算差額	△663	△343
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,046	△2,141
現金及び現金同等物の期首残高	15,473	22,545
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,520	20,404

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。